

ポスターセッション

当日のプログラム時間は進行状況により変更する場合がございます。
あらかじめご了承の程、よろしくお願いします。

(株)ファームシップ～農と食の未来を創造～

①-1

15:20-15:35

山崎 陽平 岡本 元
株式会社 ファームシップ

- 1) 弊社概要
- 2) 農と食を取り巻く環境
- 3) 植物工場
- 4) FARM BASE構想
- 5) ファームシップと静岡県

農作物に及ぼす台風被害のシミュレーション

①-2

15:35-15:50

岡田善裕
東海大学 総合科学技術研究所

AOI-PARCを通じて、(株)アイファームおよびAOI機構と共同研究を実施した。台風による農作物の被害を最小限に抑えることを目的とし、「流れの可視化」「シミュレーション」「衛星画像を用いた気象予測」の技術を用いて解析を行った。新たに乱流解析コードを開発することにより、大規模渦シミュレーションを用いて流れの状態を詳細に検討できるようになった。その結果、①台風の風速を増加させた場合の風の乱れが強くなる場所、②土手からの距離が離れているほど風の乱れが増大する、③風が土手に当たる角度が大きいほど風の乱れによる影響は小さい、以上の3つを確認することができた。

生鮮ブロッコリーで全国初の機能性表示

②-1

15:20-15:35

南波陽平

株式会社アイファーム 生産部

弊社では、令和3年2月に生鮮ブロッコリーで全国初となる機能性表示を取得した。機能性表示取得にあたり、消費者庁への届出のノウハウをAOI-PARCで教えて頂き、協力機関への橋渡しをして頂いた。

具体的には、県農業技術研究所にて成分分析を実施頂き、県立大にてSRを作成、フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンターにて届出のご指導を頂いた。また、AOI-PARCの次世代栽培装置を活用し、ブロッコリーの生産、貯蔵の安定化を図る取り組みをしている。

企業単体では実現が難しい取り組みを専門知識のある方々と共に実現できることが入居の最大の魅力であると考えている。

②-2

15:35-15:50

発表はございません

黒トウモロコシを生かした生甘酒

③-1

15:20-15:35

関口徹

株式会社キコーコーポレーション

黒トウモロコシの成分分析を進めながら、新しい食品の開発に取り組んでいる。当初はそのまま利用することに力を注いでいたが、他の食品との組み合わせや、加工技術、発酵技術などを応用した食品の開発も検討することに。成分分析については沼津の工業研究所や、食品分析センターなどを利用。分析の項目や手法についてはコーディネーターの方々の助言をいただいた。AOI-PARKに入居することで研究環境が整い、腰を落ち着けて研究ができること。専門性に富んだコーディネーターの助言が受けられることが、当社にとっては大きな支援をいただくことになっています。

栽培環境評価受託サービス

③-2

15:35-15:50

久田貴義

株式会社テクノスルガ・ラボ 技術・製品開発部

AOI-PARCでは生物相解析、成分分析による農産物の栽培環境に関する評価法の確立に取り組んでいる。農作物の生産性、品質との間に細菌やカビなどの微生物が関与することが知られているが、研究報告が少なく、実績並びにデータベース化されてきていない。そこで、農作物に病害を起こす病原菌のモニタリングや発生予知、作物に有益な働きをする生物の特定、作物に有益な働きをする成分などの情報を蓄積することにより、農作物栽培環境の総合評価システムの研究開発を行う。研究開発室への入居の利点は、AOI-PARCに入居されている研究機関、大学との交流、連携が最も大きいと考える。

次世代栽培実験装置を活用したワサビ実生苗の環境応答性の解明

④-1

15:20-15:35

貫井秀樹

静岡県農林技術研究所 次世代栽培システム科

本県のワサビ生産では、年間200万本もの定植苗が不足しており、その解消が県内産地における重要な課題となっています。県で育成したワサビ新品種‘伊づま’は、種子で繁殖するため苗の大量供給に向いていますが、育苗適温等の環境応答性がわかっておらず、育苗方法が確立されていません。ワサビ定植苗の大量安定供給を可能にするため、次世代栽培実験装置を活用して‘伊づま’等の実生苗の環境応答性の解明と育苗技術確立に取り組んでいます。

国産高麗人参栽培と商品化について

④-2

15:35-15:50

野田宗弘

株式会社前川総合研究所 朝霧事業所

前川前川総合研究所ではAOIプロジェクトを活用し、高麗人蔘の栽培技術と商品開発に関する基礎的技術開発を行って問題解決に取り組んでいる。

AOIパークにおいて、次世代栽培装置を活用した高麗人蔘の生育適温、炭酸ガスの施用効果、養液冷却による高温時の生育改善効果等の解明を目指した基礎試験を行っている。

AOIプロジェクト技術シーズ活用型事業化推進事業において、高麗人蔘に含まれる高分子な有効成分を人体に吸収され易い低分子の有効成分に変換する技術と商品開発を、静岡県農林技術研究所、沼津工業技術支援センターの協力のもとに開発を行い、付加価値の高い健康食品原料の提供を目指している。